

様式第5号（第10条関係）

パブリックコメント実施結果報告書
【案件名：（仮称）つくば市荃崎給食レストラン整備
基本計画（案）】

令和6年（2024年）9月
つくば市教育局健康教育課

■ 意見集計結果

令和6年(2024年)8月13日から9月12日までの間、「(仮称)つくば市荃崎給食レストラン整備基本計画(案)」について、意見募集を行った結果、5人(団体を含む。)から20件の意見の提出がありました。これらの意見について、適宜要約した上、項目ごとに整理し、それに対する市の考え方をまとめましたので、公表します。

提出方法別の人数は、以下のとおりです。

提出方法	人数(団体を含む。)
直接持参	0人
郵便	0人
電子メール	0人
ファクシミリ	0人
電子申請	5人
合計	5人

■ 意見の概要及び意見に対する市の考え方

○ 2 施設の基本方針 について

No.	意見概要	意見数	市の考え方
1	2ページ中ごろの「食を通じて地域の人々が交流し、コミュニケーションを深める場として活用していく。」という文のどこかに「施設を」を入れた方がわかりやすいと思う。	1件	「食を通じて地域の人々が交流し、コミュニケーションを深める場として施設を活用していく」と修正いたします。
2	この地域では野菜や米が収穫でき、農業従事者も多にいる。市として一次産業へのさらなる投資を含めた環境整備、補助金の導入、若手人材の育成及び確保等に力を入れてほしい。また、地産地消を推進するのであれば、地	1件	頂いた御意見は、関連する担当部署に共有させていただきます。

	域の特産を活かしながら、ブランド力の発信をさらに行っていくべきだと思う。		
--	--------------------------------------	--	--

○ 3 施設の機能 について

No.	意見概要	意見数	市の考え方
1	<p>学校給食施設の作業区域のうち、汚染作業区域を独立させて、荃崎地域全体の保育所、小中学校分の野菜の加工や備蓄に使えるようにしてはどうか。その場合、別の場所に建設することになるかもしれないが、農協等と協力することはできないか。</p> <p>野菜の加工や冷蔵、備蓄ができるようにすることで、地場産野菜の利用が増えると思う。農業就労者が減らないように、積極的に地域の野菜を使ってほしい。</p>	1件	<p>加工用貯蔵庫や農産加工エリアに必要な機器を設置することで、地場産物の貯蔵や加工を行い、市内の給食センターで活用することにより、荃崎地域のみならず市内小中学校の学校給食での活用を検討しております。</p> <p>また、農協や市内の生産者から意見を聞きながら、より多くの地場産物を利用できるように、施設整備を進めます。</p>
2	<p>放課後や昼休みにも気軽に利用できるような形にしてほしい。これにより、生徒や市民が安全かつ便利に食事を楽しめる場が提供されることを期待する。</p>	2件	<p>様々な年代の方が利用できる施設にしていきますが、稼働時間については、頂いた御意見も参考にしながら今後検討していきます。</p>
3	<p>地場食材を使ったメニュー、おしゃれなパスタメニュー、クラフトドリンク、テイクアウトメニューを提供してほしい。</p> <p>名物料理があると良い。</p> <p>ドリンク回数券、スープバー、ドリンクバー等のサービス</p>	2件	<p>様々な御提案を参考にメニューを作成し、つくば市の食材をPRするとともに、幅広く市民が利用できる施設となるよう、施設整備を進めます。</p>

	<p>スも充実させてほしい。</p> <p>乳幼児向け、高齢者向け、アスリート向け等の食事の提供、食物アレルギーや宗教等への対応を行い、家族と一緒に食事ができるファミリーレストランのような、誰一人取り残さないレストランにしてほしい。</p>		
4	<p>自校方式給食は地産地消、食育、防災の面からも理想的だと思う。</p> <p>今後、荃崎地域の保育所、小中学校にコンパクトな自校方式給食室ができることを期待する。</p> <p>荃崎第二小学校だけ、理想的なモデル給食を実施したとしても、荃崎の給食センターを無くして、荃崎第二小学校以外は谷田部給食センターから配送するというようなことにならないように計画的に実施してほしい。</p>	1件	<p>他の場所への施設整備については、現在の計画を実現させ、施設稼働後の検証を踏まえ、検討していきます。</p> <p>なお、市立保育所については全て自園調理で給食を提供しています。</p> <p>荃崎地区の学校への給食配送については、荃崎第二小学校を含め、令和3年3月に策定した「つくば市学校給食センター整備方針」に基づき、令和7年4月より、距離が最も近いつくばほがらか給食センター谷田部からの配送となります。</p> <p>この施設で貯蔵や加工した地場産物は、市内小中学校の学校給食で活用することを検討しており、各学校での食育等につなげていきます。</p>

○ 4 施設の整備方針 について

No.	意見概要	意見数	市の考え方
1	<p>車椅子対応のトイレやテーブル、Wi-Fi や電源席の設置、キャッシュレス対応等、現代のニーズに応える設備</p>	2件	<p>頂いた御提案も含め、より多くの市民に御利用いただけるように、必要な設備を検討していきます。</p>

	を整えてほしい。 環境に配慮した施設管理を推進し、エコフレンドリーな設計をさらに強化してほしい。		また、施設の整備方針に基づき、持続可能な施設管理及び環境負荷、バリアフリー等に配慮した施設整備を進めます。
2	6 ページに記載の「調理実習室を給食調理室と別に設けることで、こども食堂や高齢者が交流できる場等、福祉及び介護予防事業への展開も可能となる。」という部分に、障害者、妊婦、外国籍者、料理に関する市民団体等が交流するための利用についても入れてほしい。	2件	「調理実習室を給食調理室と別に設けることで、様々な利用方法や、多くの方が交流できる場としたりするなど、福祉及び介護予防事業への展開も可能となる。」と修正いたします。

○ 6 配置計画案 について

No.	意見概要	意見数	市の考え方
1	配置計画に関して、旧岩崎保育所跡地は狭いように感じる。地理的に車で来る人が多いと思う。職員、食材の納入業者、給食レストランの利用者を考慮すると、敷地内の駐車場が 25 台では少ないと感じる。敷地外に臨時駐車場の設置を検討すると記載があるが、現実的に可能なのか。隣接する畑地を買収し、敷地、建物、駐車場のスペースを広く確保してはどうか。バス等の大型車両が敷地内に入る場合は、展開するスペースの確保が重要だと考える。また、周辺道路について、カーブの途中に施設の出入	1件	<p>施設の場所については、令和 6 年 3 月に策定した「つくば市新しい給食施設の検討について」において、市内小中学校に隣接する活用可能な市有地の有無、市民の利用の利便性を考慮し、周辺の公共施設の有無及び配送時間等を総合的に勘案し、現在予定している建設地としました。</p> <p>駐車場については、旧保育所稼働時も敷地外に臨時駐車場を設置することで駐車場を確保しており、同様に、この施設稼働時も敷地外への臨時駐車場の設置は対応できるものと考えています。</p> <p>敷地内外における動線の安全</p>

	<p>口があるため、路上駐車等で人の乗降りがあった場合、事故が多発する可能性がある。</p> <p>また、施設の敷地と荃崎第二小学校の敷地には高低差があるため動線が心配である。特に、降雨時でも児童が雨に濡れず、滑らずに施設へ向かうことができるのか検討してほしい。</p> <p>荃崎第二小学校の正門と施設の出入口を共有し、隣接する畑地を買収して、学校側にも少しメリットがあるような広さのある配置計画になるとさらに良いと感じた。そうすれば建物も少し大きくでき、備蓄も増やせるのではないかと感じた。</p>		<p>対策や配置計画については、学校とも連携しながらより良い施設となるよう検討してきます。</p>
--	---	--	---

○ 7 検討事項 について

No.	意見概要	意見数	市の考え方
1	<p>災害時の対応のために蓄電池等を備えてはどうか。</p>	1件	<p>防災、災害対策担当部署に情報共有し、蓄電池も含めて災害時機能の検討をします。</p>

○ その他の意見 について

No.	意見概要	意見数	市の考え方
1	<p>食を観光の目玉にできる施設にしてほしい。</p> <p>この施設が旅行ガイドブックに載ってほしい。</p>	2件	<p>施設のPRを積極的に行い、市民に限らず、より多くの方に御利用いただけるように努めます。</p>
2	<p>近隣の市町村からも利用者が訪れ、つくば市にお金を落としていくことで、地域の</p>	2件	<p>頂いた御意見を参考に、雇用条件等を検討いたします。</p>

	雇用が潤い、賃金も上がってほしい。 高齢者雇用や障害者雇用もあると良い。		
3	実験店舗や間借り店舗も入れてほしい。	1件	この施設での実験店舗や間借り店舗は設けない予定です。なお、市では空き店舗等を活用した「つくば市周辺市街地チャレンジショップ」事業等を実施しています。
4	ありきたりな施設ではなく、人々が訪れたいようなカッコいい施設を作ってほしい。	1件	頂いた御意見なども参考に、より魅力的な施設となるよう整備をしていきます。

■ 修正の内容

○ 2 施設の基本方針 について

修正前	修正後
P2 食を通じて地域の人々が交流し、コミュニケーションを深める場として活用していく。	P2 食を通じて地域の人々が交流し、コミュニケーションを深める場として <u>施設</u> を活用していく。

○ 4 施設の整備方針 について

修正前	修正後
P6 さらに、調理実習室を給食調理室と別に設けることで、 <u>こども食堂や高齢者が交流できる場等</u> 、福祉及び介護予防事業への展開も可能となる。	P6 さらに、調理実習室を給食調理室と別に設けることで、 <u>様々な利用方法や、多くの方が交流できる場</u> としたりするなど、福祉及び介護予防事業等への展開も可能となる。